

平成28年度市町村教育委員会アクションプラン・計画等概要

(大分市教育委員会)

No. 1

市町村名	プラン・計画等	目標		
		目標	行動計画	H28達成指標
大分市	学力向上アクションプラン	<p>各種学力調査において、全ての実施教科で全国平均以上となることを目指し、小中一貫教育をはじめ本市の学力向上の取組を一層推進する。</p>	<p>①授業改善に関する行動計画 ア 学校全体で取り組む授業改善に向けて ○管理職、主幹教諭、教務主任等を中心とした校内指導体制の充実 ○研究主任研修及び指導主事の派遣による校内研究の充実 イ 習熟の程度に応じた指導の充実に向けて ○習熟度別指導推進教員の取組の充実及び成果の還元 ○個に応じたきめ細かな指導の充実 ○放課後や長期休業期間等を活用した補充指導及び個別指導の充実 ウ 司書教諭等を核とした学校図書館を活用した指導体制の確立に向けて ○司書教諭、図書館担当者研修等の充実による学校図書館の活用と読書活動の充実 ○図書館教育推進校における取組の充実と成果の還元 エ 市町村の教科部会を活用した授業改善に向けて(特に中学校) ○大分市中学校学力向上会議及び大分市小学校学力向上会議、研究主任研修等を活用した指導の徹底 ②学びに向かう学校づくりに関する行動計画 ○小中一貫教育による中学校区での学力向上の取組 ○大分っ子基礎学力アップ推進事業の推進 ○大分っ子学習力向上推進事業の推進 ③保護者・地域と連携した学力向上の取組に関する行動計画 ア 放課後や土曜日の教育環境の充実 ○ふれあいPTAや公開授業の実施 ○保護者や地域住民等と連携、協力し、地域の教育資源を活用した学習の実施 イ 学校・家庭・地域の協働の推進 ○学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置 ④その他 ○大分っ子心育て推進事業による学校、家庭、地域社会が連携、協力した取組の推進 ○道德教育推進事業等による道德教育の充実</p>	<p>○学力調査において、全ての実施教科で全国平均以上 ・全国学力・学習状況調査(小6、中3) ・大分県学力定着状況調査(小5、中2) ・大分市標準学力調査(小4、中1) ○小中一貫教育の一層の推進(全中学校区) 小中一貫教育の取組は、進学に当たり、子どもたちの不安感の軽減に効果があると思う(80%以上) 期待感の高揚に効果があると思う(80%以上) 豊かな心の育成に効果があると思う(80%以上) [モデル校アンケート調査から(保護者対象分)]</p>
	体力向上アクションプラン	<p>○体力テストの総合評価におけるC以上の割合を小学校 78.0% 中学校 82.4%にする。 ○運動好きな児童生徒の割合を 小学校 男子 74% 女子 56% 中学校 男子 70% 女子 49%にする。</p>	<p>○各学校での自校の結果分析をもとにした授業改善 ○体力向上プラン(1校1実践)の作成 ・管理職のリーダーシップの強化(校長会を通じて) ・体育主任を中心とした組織的な取組の推進 ・体育主任研修において全校の体力向上プラン(冊子化)を配布 ○大分っ子体力アップわくわく事業の実施 ・専門的知識を持ったスポーツ人材を体育授業に派遣 ・実践事例集を作成し、市内全校へ配布 ○指導主事及び保健体育指導員による年2回の全校訪問指導 ○体力向上指導研修(コーディネーショントレーニング研修)の実施 ・日本コーディネーション協会プロンズライセンス取得、年60名の養成 ○体育主任研修の実施(年2回実施) ・市及び各校の現状把握 ・実技講習による指導力向上 ・研修内容を校内研修等を利用し確実に伝達(体育主任の役割を認識) ○体育専科教員活用の工夫 ・訪問指導による指導 「大分市体育専科教員連絡協議会」において、体育専科教員と市教委で体力向上について協議 ・体育専科教員配置校の先進的な取組を体育主任研修で実践発表 ・実践事例集を作成し、市内全校へ配布 ○「食に関する指導」「健康教育」とタイアップし、体力を総合的に捉えた実践の検討</p>	<p>○総合評価におけるC以上の割合 ・小学校 78.0% ・中学校 82.4% ○運動好きな児童生徒の割合 ・小学校 男子 74% 女子 56% ・中学校 男子 70% 女子 49%</p>
	不登校対策アクションプラン	<p>(不登校生徒数・出現率) <全中学校> 在籍数 12889 不登校数 471以下 出現率 3.68%以下 <全小学校> 在籍数 26469 不登校数 148以下 出現率 0.56%以下</p>	<p>取組及び地域不登校防止推進教員の活用計画 ○取組 <計画・組織> ○市の不登校対策計画の作成 ○各学校の不登校対策計画 ○各学校の校内不登校対策委員会への活性化指導 <未然防止> ○未然防止の視点から、新たな不登校を生まない取組の推進(大分っ子不登校対応マニュアルの活用) ○小中一貫教育による効果的な支援 <初期対応> ○欠席児童生徒に対する初期対応の徹底(大分っ子不登校対応マニュアルの活用) <学校復帰支援> ○大分市教育センター エデュ・サポートおおいとの連携 ○関係機関等との連携(子ども家庭支援センター、児童相談所、SC、SSW等) ○地域不登校防止推進教員の活用計画(拠点校) ・学校の実態に応じた不登校対策計画の作成と見直し ・取り組み方法等の助言 ・すべての児童生徒にとって居心地の良い学校づくり ・個に応じたきめ細かな指導等の充実による児童生徒の学習意欲の向上 ・小中一貫教育による情報の交流 ・「大分っ子不登校対応マニュアル」活用推進(「欠席連続7日目連絡シート」) ・不登校生徒への組織的な対応 ・エデュ・サポートおおいによる支援の実行 (教育委員会) ・拠点校での効果的な取組の紹介 ・校区内の学校における不登校未然防止の取組を支援 ・教育相談担当者研修等での実践の紹介 ・小中連携支援シートの有効活用の推進・小中一貫教育による情報共有の推進 ・不登校初期対応フローの活用 ・エデュ・サポートおおいによる不登校支援 ・子ども家庭支援センター、児童相談所等との連携 ・SC、SV、SSW等との連携</p>	

平成28年度市町村教育委員会アクションプラン・計画等概要

(大分教育事務所)

No, 2

市町村名	プラン・計画等	行動計画	H28達成指標
大分市	組織力向上計画	<p>ア 学校評価の改善 ○「学校評価ガイドライン」や「大分市の学校評価システム」等に基づき、PDCAサイクルを活用しながら、組織的・計画的な学校評価の一層の充実のため、計画訪問や校長面接等を通して指導の徹底を図る。 ○年度初めに学校評議員研修会を実施し、学校評議員制度の概要と評議員の役割、本市の学校教育指導方針、小中一貫教育、学校関係者評価等について説明するとともに、分科会での情報交換を通じ理解を深める。 ○各学校長に対し、年2回、学校経営に係る校長面接を実施し、年度当初に作成した学校経営計画表の具体的な数値目標を盛り込んだ年間経営目標や取組項目の進捗、達成状況等について報告させ、指導する。 ○校長会、教務主任等研修等において、教育課程の実施・改善や学校評価の取組についての説明及び情報交換等を行う。</p> <p>イ 学校運営体制の充実 ○教育委員会事務局による年度当初の計画訪問はもとより、要請訪問、校長面接、校長会、教頭会、教務主任等研修等を通じ、それぞれの主任等の役割について周知徹底を図るとともに、本市学校教育指導方針の具現化や各学校が抱える課題等の解決を図る。 ○大分市教育センターを拠点とし、各種主任、分掌担当者等の研修において、外部講師を招聘するなど研修内容の充実を図り、組織的・機能的な学校運営の推進を図る。 ○大分市立学校職員総括安全衛生体制の充実を図り、各学校において、教職員のストレスチェックを行うなど、メンタルヘルスの改善に組織的に取り組む。</p> <p>ウ 学校・家庭・地域の協働の推進 ○竹中小学校、竹中中学校、賀来小中学校、碩田中学校、吉野小学校、吉野中学校、佐賀関小学校、佐賀関中学校に学校運営協議会を設置し、保護者・地域住民等の学校運営への参画を促進する。</p> <p>エ その他 ○市内全小中学校において、学校、地域の実情に応じた小中一貫教育を一層推進する。</p>	<p>・学校関係者評価の結果を次年度の学校経営(学校経営計画表の作成)に生かしている学校の割合が100%</p> <p>平成26年度 小学校 59% 中学校 48%</p> <p>・学校評価に基づく改善策に関する家庭・地域との協議の実施率 小学校 100% 中学校 100%</p> <p>平成26年度 小学校 20% 中学校 14%</p>
	主幹教諭の活用計画	活用内容	<p>主幹教諭は、学校の組織力向上を図るため、ミドル・アップダウン・マネジメントの要となり、校長及び教頭を助け、命を受けて校務の一部を整理するとともに、児童生徒の教育をつかさどる。プロジェクトリーダーである主幹教諭は、先導的な取組を研修会及び小中一貫教育推進協議会等を通じて、市内の他の学校へ広げる。</p> <p>○大規模校等における小中一貫教育の推進に係る研究組織の責任者として、教職員の指導助言等を行うとともに、課題を明確にし、その解決を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区推進委員会等の責任者として、連携校間の連絡調整 ・連携校担当者への指導助言 ・義務教育9年間を見通した一貫性のある教育課程の編成 ・大分市小中一貫教育推進協議会、公開研究発表会等への参加 ・研究推進に係る効率的な組織編成 <ul style="list-style-type: none"> ・合同研修、合同授業研究会の在り方 ・児童生徒の交流の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の共通理解と意識改革 ・家庭や地域への情報発信と連携 <ul style="list-style-type: none"> ・取組の成果や課題の検証 <p>○大分市教育委員会による管理職・主幹教諭等へのマネジメント研修の実施により、組織的な取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主幹教諭研修の実施(4回) ・組織的な取組を推進するための外部講師を活用したマネジメント研修の充実 ・ライフステージに応じた研修の一層の充実